

# 派遣留学生帰国報告書

\* 帰国(復学)後の情報を入力してください

記入日	2018/9/1
所属学部	工学部
所属学科・専攻	デザイン学科

## 1. 留学先について

留学先大学名	IADE(Portugal) / KISD(Germany)											
留学先所属学部等	Design / Integrated Design											
留学期間	出発日	2018/9/22	入学日	2018/9/22	修了日	2018/7/20	帰国日	2018/7/26				
住居	大学(紹介)の寮・アパート	<input checked="" type="checkbox"/>	民間アパート	<input type="checkbox"/>	その他( )							
	通学時間	徒歩20分(ポルトガル)、電車40分(ドイツ)					On campus					
	通学方法	同上										
	居室スペース	<input checked="" type="checkbox"/>	個室	<input type="checkbox"/>	( ) 人部屋	その他( )						
	共有スペース	<input type="checkbox"/>	完全個室	<input checked="" type="checkbox"/>	キッチン	<input checked="" type="checkbox"/>	トイレ	<input checked="" type="checkbox"/>	バス	<input checked="" type="checkbox"/>	リビング	<input type="checkbox"/>
食事	自炊	50 %	学食	20 %	外食	30 %	その他	( ) %				
保険	海外旅行保険(名称)	AIG										
	派遣先大学指定の保険(名称)							<input type="checkbox"/> 強制加入				
	その他											
渡航ルート	ex.) 成田⇄シカゴ(飛行機)⇄ウィスコンシン(電車)											
	成田 ⇄		ドバイ(飛行機)			⇄ リスボン(飛行機)						

## 2. 留学にかかった費用について

総費用	1,700,000 円							
出どころ								
自費	<input type="checkbox"/>	貯金	円	<input type="checkbox"/>	アルバイト	円	その他	円
援助	<input checked="" type="checkbox"/>	両親	300,000 円	<input checked="" type="checkbox"/>	家族・親戚	600,000 円	その他	円
奨学金	<input checked="" type="checkbox"/>	JASSO	800,000 円	<input type="checkbox"/>	その他名称( )			円
その他	<input type="checkbox"/>	千葉大学助成金	円	<input type="checkbox"/>	その他( )			円

## 2-1. 財政管理の方法

渡航時	x	現金		30,000 円	x	その他( クレジット )	円
留学中	x	海外送金	x	キャッシング		その他( )	

## 2-2. 各費用の支払い方法

大学に払った費用	現金
住居にかかった費用	現金
その他	

## 2-3. 内訳

費目	外貨金額		円貨金額	
	通貨単位			
渡航費(往復)	ユーロ		120,000	円
海外旅行保険			240,000	円
OSSMA				円
査証・在留許可証				円
住居	ユーロ	290*5+490*5=3900	526,500	円
食費	ユーロ	222*10=2220	300,000	円
通学に要する交通費				円
教科書、教材費	ユーロ	200	27,000	円
その他大学に支払った経費				円
光熱費				円
その他 ( 雑費 )	ユーロ	1,381	486,500	円
その他 ( 旅行費 )			240,000	円
その他 ( )				円
その他 ( )				円

## 3. 学業面

履修科目名	種類 <sup>ex.正規、聴講</sup>	単位数	単位互換認定申請の有無			
			x	有		無
1 Product Design (IADE)		12	x	有		無
2 Industrial Design (IADE)		9	x	有		無
3 3D Modeling (IADE)		6	x	有		無
4 The devils in the detail (KISD)		4	x	有		無
5 Hyper Machines / Kinetic Independency (KISD)		10	x	有		無
6 International Mentoring (KISD)		10	x	有		無
7 Foto AG (KISD)		1	x	有		無
8				有		無
9				有		無
10				有		無

## 3-1. 授業科目の選択、登録方法

## IADE

現地にてチューター学生付き添いのもと学生個人の学習志向に合わせて決定する。学部生の場合であっても、マスターの授業を一つ選択できる。

## KISD

事前のアンケートに従って振り当てられる。希望により変更することが可能である。

## 3-2. 授業内容、方法に関して

## IADE

個人ワークが多く、授業内容は極めて実践的な内容となっている。授業はポルトガル語と英語のバイリンガルで行われることがほとんどである。

## KISD

グループワークと個人ワークのバランスが取れている。場合によってはグループワークが多くなるように思える。内容は実験的でコンセプチュアルな課題が多い。ほぼ全ての授業が英語で行われる。

## 3-3. 語学力について

どちらの学校においても高度な英語力が必要となる場合は少なく、積極的に自分の意思を伝えようとする必要となった。そのための荒削りな英語力は上達したように思える。文献調査やレポート作成などの文法的な事項に課題が残った。

## 3-4. 図書館など学内施設について

## IADE

ビル内に図書館が設置されており、貸し出し、コピー、グループワークなどが行える。また地下にフォトスタジオ、グランドフロアにコピーショップが設置されており、料金はかかるが自由に使うことができる。制作に利用した工房は比較的小さめであるように感じた。

## KISD

別ビルに図書館があるが、デザイン・美術系の書籍は少ない。ビル内にフォトスタジオ、工房(木工・金工・陶芸)を備えている。また学生運営のカフェがある。

## 3-5. その他

## 4. 生活面

## 4-1. 住居について

## ポルトガル

Uniplacesにて契約した。入居にトラブルはなかったが、家賃が安いこともあり日本ではあり得ない質の低さであった。家具備え付けであったが全てが古く、雨季にはカビが多発した。シャワーの破損、トイレの故障は最後まで修繕されることなく、契約期間満了1ヶ月前に改修を理由に追い出されることとなった。その後一ヶ月はホステル暮らしであったがトータル400ユーロほどで朝食付きだったので、最初からホステル暮らしで良かったのではと思える。

## ドイツ

Erasumusにて契約した。学校から8kmほど離れたケルン郊外にあるマンションタイプのフラットに入居した。共用キッチン・バスルームは清潔で、当番制の掃除も苦にならなかった。

## 4-2. 食生活について

総じてファストフードか、自炊の場合はパスタ、芋料理など手間のかからないものが多かった。

## 4-3. インターネット環境、携帯電話について

## ポルトガル

部屋のWIFIは言うまでもなく使用に堪えない低質な回線であった。オンライン作業はスターバックスか学校で行った。

## ドイツ

部屋のWIFIは使用に問題ない速度と安定性であった。学校のWIFIはEduroam標準で使用が面倒であった。特にCODE生は留学中に身分が変わるので、それに伴うパスワード変更などにより利用が制限される場合が少なくない。

## 4-4. 服装について

総じてファストファッションにて調達した。

## 4-5. 健康管理について

特になし

## 4-6. 保険、OSSMAの利用について

特になし

## 4-7. 課外活動について

特になし

## 4-8. 学外のコミュニティとの交流について

特になし

## 4-9. 日本から持参してよかったもの

カッター類

## 4-10. 日本から持参したが不要だったもの

和風だし、ポカリスエット粉末

## 4-11. 現地での対人関係について気づいたこと(習慣の違い、マナーなど)

全ての人は対等で、英語でのコミュニケーションはとても記号的で明快だと感じた。

## 4-12. 余暇の過ごし方

旅行

【バルセロナ(観光)】17年11月(3日間)、約4万円  
 【ポルト(観光)】18年2月(5日間)、約4万円  
 【ミラノ(観光)】18年4月(3日間)、約5万円  
 【ヘルシンキ(観光)】18年5月(4日間)、約7万円  
 【ミュンヘン(観光)】18年7月(3日間)、約4万円

その他 \* 気分転換やストレス発散法など。

日本とは違いビールが安いので、いろんな種類を試し飲みできた。

## 5. その他

### 5-1. 留学先大学について

#### IADE

インターナショナルな雰囲気はあったが、イベント等は少なめ。学校は小さく(千葉大学工学部1-3号棟と比べて)、専門学校的印象が強い。グランドフロアのカフェはコーヒー一杯80円ほどで飲める。授業中の飲食は禁止であるが、カップが空なら持ち込み可能という寛容さがある。

#### KISD

イベントが多彩でそれぞれの運営に学生が関わっている印象。また学外からの来訪者も多く、その気になればその場で仕事を得るチャンスにもなる。

### 5-2. 留学希望者へのアドバイス

学びたいことよりも、自分がどうなりたいかを考えて欲しいと思います。デザインに関しては、学ぶだけなら日本で十分で、それよりも人とのつながりを増やすきっかけになったことが自分にとって大きかったので。

### 5-3. 留学を終えて

語学力、自分の中の思想・大義が不十分な状態で留学という道に進んだことは、自分を鍛える意味では有意義であったが、そこにある全てのことを吸収するには未熟すぎたと思う。実際に留学中は、もし今日日本にいればこんな活動ができたろうかなどと考える日も少なくなかった。事前教育的な意味ではなく、何のために留学するのか、そこで何をしたいのかをはっきりさせた上で臨むべきであった。とはいえ、いままでになかった新たな人間関係や未知の文化に触れることができ、こうした場を作って頂いた全ての関係者、先生方に感謝いたします。